

地域未来ビジョン策定の手引き

福 山 市

(2023 年 (令和 5 年) 10 月)

1 地域未来ビジョンの趣旨

事業者や市民、NPO等が地域資源を活用した地域活性化に取り組もうとする際に、複数の地域資源や多様な主体との連携によって効果的な取組にするとともに、民間による持続可能な実施体制を構築するため、めざす姿や事業計画等を示した地域未来ビジョン（以下「ビジョン」という。）を策定していただくものです。多様な主体によってビジョンを策定し、地域資源を活用した新たなコンテンツ創出などに取り組むことで、資源の魅力や稼ぐ力の向上、関係人口の創出、エリアとしての価値や福山市民のシビックプライド向上などにつながり、地域活性化が期待されます。

想定される取組

新たなコンテンツの創出
周遊コース・ツアーの造成
複数のターゲット層への発信 など

期待される効果

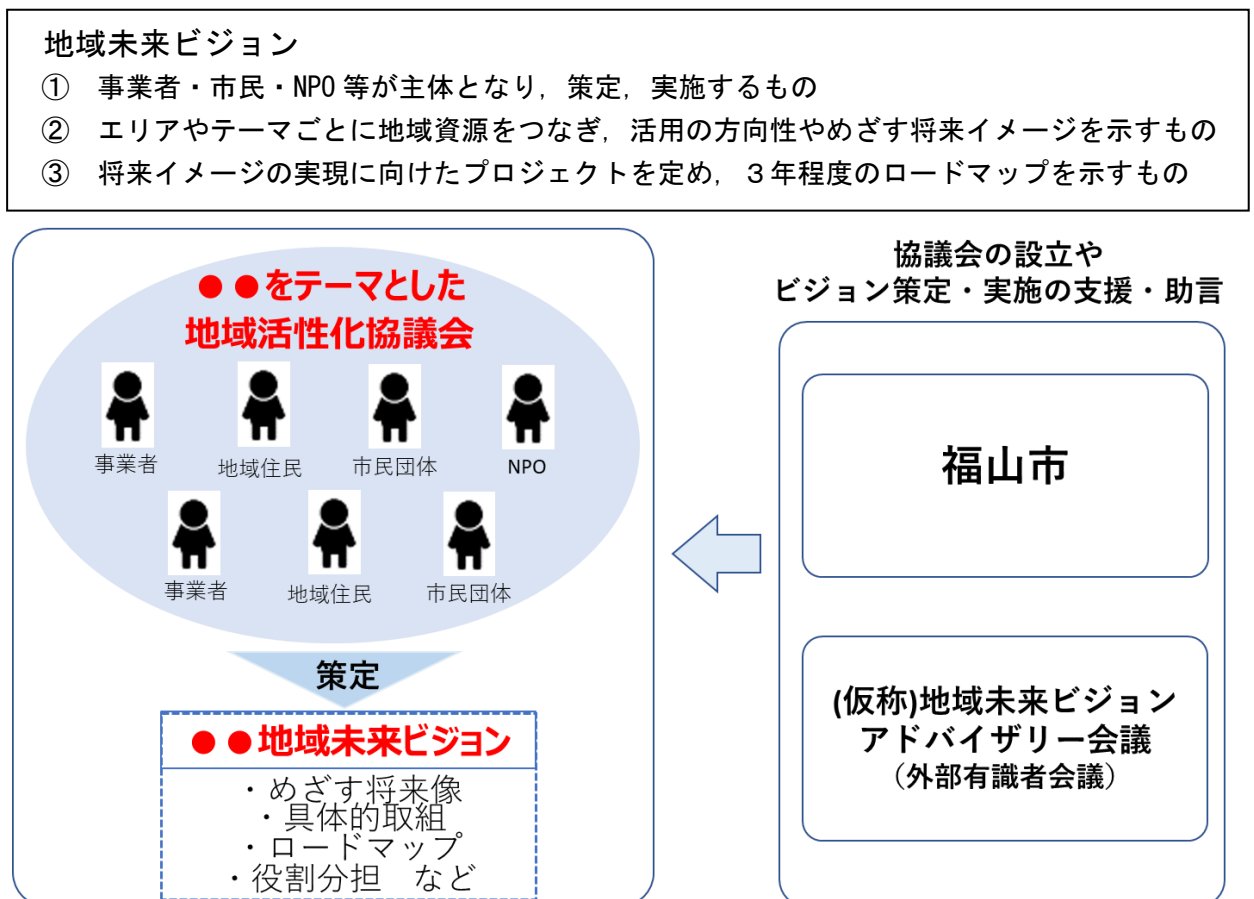
資源の魅力や稼ぐ力の向上
関係人口の創出
エリア価値やシビックプライドの向上 など

2 ビジョンの概要

地域資源の活用をしている若しくは活用しようとしている複数の事業者や市民、NPO等が主体となり、テーマやエリアごとに地域活性化協議会（以下「協議会」という。）を設立し、ビジョンの策定及びビジョンに掲げる取組を実施します。

福山市は、外部有識者と連携し、協議会設立に向けた関係者への勉強会・ワークショップの開催や、ビジョン策定に向けた会議開催及び会議のファシリテート、資金確保や情報発信に関するサポートなど、取組のスタートアップに係る支援を行います。

【ビジョンと協議会のイメージ】



3 ビジョン策定及び実施の流れ

(1) 事前相談

協議会設立やビジョン策定にあたっては事前相談を行ってください。事前相談は、事前相談書（様式第1号）を福山市企画政策課宛にメールでご提出ください。

(2) 協議会設立届出

協議会を設立される場合は、次の書類を福山市企画政策課宛にメールで提出してください。

- ①地域活性化協議会設立届出書（様式第2号）
- ②その他内容を説明する補足資料（任意・様式自由）

(3) 協議会での議論

協議会メンバーで議論や必要に応じて実証実験を行い、現状・課題やめざす姿、具体的な取組内容やロードマップなどについて決定します。

（議論のイメージモデル）

	議題	議論のポイント
第1回	①現状と課題の整理 ②めざす姿の設定 ③取組のアイデア出し	・共通する歴史やストーリーを意識 ・資源・環境の保全に配慮
第2回	①具体的な取組の決定	・ターゲット設定 ・財源、人材の確保、役割分担
第3回	①プロジェクトのロードマップの作成 ②役割分担、収支計画の作成	・関係事業者や関係地域への説明や調整を含めた理解促進・機運醸成

(4) ビジョン策定

ビジョンを策定したら、次の書類を福山市企画政策課宛にメールで提出してください。

- ①地域未来ビジョン策定届出書（様式第3号）
- ②ビジョン

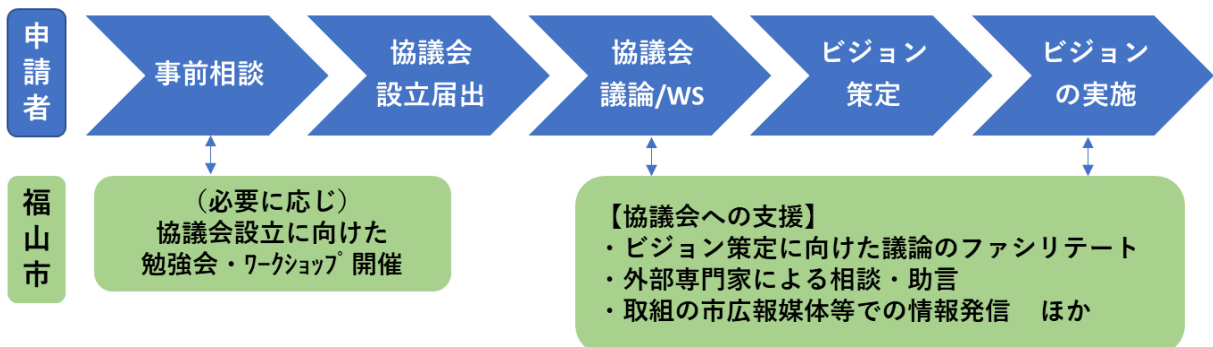
様式は自由ですが、次の項目を必ず記載してください。また、可能な限り議論経過や成果指標なども記載してください。

- ・現状・課題
- ・めざす姿
- ・活動コンセプト
- ・実施概要
- ・事業ロードマップ

(5) ビジョン実施

めざす姿の実現に向けて、協議会メンバーで役割分担を行いながら、取組を実施してください。

(6) フロー図



4 福山市の支援について

(1) 支援要件

ビジョンの策定や実施に際しては、必要に応じて福山市から支援を受けられます。支援内容については、次の点が総合的に考慮され、決定されます。

- ①福山市が作成する行政計画・戦略等と相反する内容でないこと
- ②将来的に、自立した活動が見込める実施体制となっていること
- ③社会情勢や観光トレンド、協議会がめざす将来像を踏まえて、市内外からの誘客等が期待でき、実現可能なコンテンツとなる見込みがあること
- ④協議会だけの利益ではなく、エリアとしての価値や福山市民のシビックプライドの向上につながる取組となっていること

(2) 支援内容

上記支援要件を考慮のうえ、次に掲げる支援が受けられます。

- ①協議会の設立に向けた仲間づくりやテーマ設定のための勉強会・ワークショップの開催
- ②ビジョン策定に向けた協議会での議論のファシリテート及び必要な情報提供
- ③専門家による相談・助言
- ④イベント時などにおける公共施設等の場所の貸出
- ⑤国・県・市等の各種補助及び支援制度の案内
- ⑥協議会が実施する取組の情報発信

5 地域資源活用の考え方

(1) 活用のポイント

マーケットやトレンドの変化に対応した、本市における地域資源活用に向けた強化ポイントは次のとおりです。

- ① 資源の活用に関すること
 - 「交流・学び」…地域資源の魅力をより深く知る
(交流機会や、学びの視点を盛り込み、資源の裏側にあるストーリーや思いを感じる)
 - 「体験」…既存コンテンツのブラッシュアップによる効果的な誘客
(マーケットトレンドの変化を踏まえた高付加価値化による効果的な誘客)
 - 「周遊」…地域資源をつなぎ、エリアでの滞在時間延長を狙う
(共通項のある資源同士をつなぎ、個々の資源の活用にはない新たな価値の創出)
- ② 資源そのものに関すること
 - 「独自性」…外部からの評価を活かした他都市との差別化
(アドバイザー会議等の外部からの評価を活かしたブランディング・磨き上げ)
 - 「持続性」…自然環境や文化財などの地域資源の保護・継承
観光とくらし(生活・仕事)の両立
(自然環境や受け継がれてきた歴史・文化等の「ホンモノ」の価値が求められている)
(観光が住民生活や生業と結びつくことでエリア全体としての発展につながる)

(2) 福山市の代表的な地域資源（一例）

地域資源の活用にあたり、エリアごとに本市の代表的な地域資源を調査し、自然資源、都市資源、産業資源、文化資源、施設資源、体験コンテンツ資源に分類し整理しました。

	中央・東部	西部	北部	南部	北東部
自然資源	ばら公園 緑町公園 中央公園	本郷憩いの森キャンプ場 竜王山	大滝神社と名水 藤尾の滝 蛇円山 ほたる	瀬戸内海国立公園 仙酔島 走島	堂々川 ほたる 八丈岩
都市資源	総合体育館前公園 かわまち広場	松永クリーク 松永グリーンパーク	山野農村公園 山野峡県立自然公園 富谷公園 福塩線	海洋アクティビティ	堂々公園 吉野山公園 福塩線 井原鉄道
産業資源	うずみ くわい ワイン JFE スチール工場	松永下駄 備後畳表（い草） 富有柿 いちじく	繊維産業 グリーンアスパラガス 山野峡ワイン 食用バラ	瀬戸内の地魚 沼隈ぶどう 田尻の杏・オリーブ 保命酒 鍛造	桃 天竺 福山琴
文化資源	福山城 明王院 広島県立歴史博物館 ふくやま美術館 ふくやま文学館 明王院五重塔 俄山弘法大師	ゲタリンピック 東村町かかし祭り 本郷神楽 本荘神社・潮崎神社	けんか神輿 素菱鳴神社 備後一宮吉備津神社 別所砂留 芦田大谷砂留 二子塚古墳 山野民俗資料館	鞆の浦の町並み お手火神事 能登原とんど 沼名前神社 太田家住宅 阿伏兎観音 常国寺	廉塾ならびに菅茶山旧宅 神辺本陣 葛原家住宅 堂々川砂留 御領古墳群 四つ堂（辻堂・憩亭） 神辺城跡
施設資源	明王台展望台 福山市人権平和資料館 福山自動車時計博物館 喜多流大島能楽堂 エフピコアリーナ ふくやま 次世代エネルギー パーク iti SETOUCHI	松永はきもの資料館 骨董&ギャラリー喫茶 蔵 福山市園芸センター ふくやまふれ愛ランド 広島県福山少年自然の家	福山市立動物園 芦田わくわく市 信岡フラットミュージアム 貝原歴史資料館	いろは丸展示館 神勝寺禪と庭のミュージアム クレセントビーチ 道の駅アリストめまぐま 平家谷花しょうぶ園 平家谷つばき園 ツネイシしまなみビレッジ 内海ふれあいホール	菅茶山記念館 神辺歴史民俗資料館
体験コンテンツ	城泊 くわい収穫体験 次世代テクノロジー体験 藍染体験 エフピコ工場見学	い草植付け体験 円座づくり 本荘重政史跡散策会 自然ゲーム クラフト体験	砂留見学 古墳巡りツアー 藍染体験 縫製技術講座 デニム工場見学 ぶどう収穫・ワイナリー見学 けんか神輿見学 キャンプ	民泊体験 クルージング・カヌー 砂風呂・江戸風呂体験 漁業体験（底曳・のり養殖等） 鍛造体験 座禅体験 鞆潮待ちガイドツアー 鞆竜馬コースツアー キャンプ スポーツ合宿	古墳散策 古墳ロードスタンプラリー 山陽道歴史巡りウォーク 史跡ガイド案内ツアー ワイン列車

(3) 広域での連携

福山市内だけでなく、備後圏域や瀬戸内にもたくさんの地域資源があります。共通のテーマを持った地域資源を広域での連携をすることにより、新たな価値の創出や周遊促進が期待できます。

6 地域未来ビジョンアドバイザー会議について

(1) 概要・役割

地域資源活用に関係する各分野の専門家により構成され、アドバイザー会議においてビジョン策定に向けた地域資源活用の考え方や方向性、協議会の設立に関する意見のほか、協議会の議論状況に応じた助言を行います。

(2) 委員名簿

	名前	所属等	専門分野
委員	天野 耕太	株式会社 TripleS 代表取締役	デジタル
	牧野 友衛	一般社団法人メタ観光推進機構 代表理事	事業戦略・ インバウンド
	土肥 亜都子	フリーランスコミュニケーション ディレクター	情報発信
	加藤 久美	和歌山大学観光学部教授 武蔵野大学教授	サステナビリティ
	村橋 克則	大正大学社会共生学部教授	DMO 経営
	下川 勇	福井工業大学工学部教授	建築・都市デザイン
	西 正尚	公益社団法人福山観光コンベンション協会 専務理事	観光
	加川 倫崇	広島県東部観光推進協議会会長	観光
オブザーバー	樫野 孝人	株式会社 CAP 代表取締役	情報発信
	菅 優子	福山市 MICE 誘致ディレクター	MICE

7 相談窓口・提出先

提出先：〒720-8501 広島県福山市東桜町3番5号

福山市企画財政局企画政策部企画政策課

担当：河野・田村

【メール】 kikaku@city.fukuyama.hiroshima.jp

【TEL】 084-928-1292 【FAX】 084-920-1070

※申請様式は、福山市ホームページからダウンロードできます。

2023年（令和5年）10月